

令和5年10月19日

報道関係者各位

独立行政法人国立科学博物館

科博NEWS展示 「ピンク ダイヤモンド — アーガイル ライブラリー エッグ —」 報道内覧会のご案内

国立科学博物館（館長：篠田 謙一）では、2023年10月24日（火）から11月5日（日）までの期間、科博NEWS展示「ピンク ダイヤモンド — アーガイル ライブラリー エッグ —」を開催いたします。

については、10月23日（月）15:00から報道内覧会を開催いたします。ぜひこの機会にご臨席いただき、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。詳しくは、別添資料をご覧ください。

報道内覧会概要

- 【日時】2023年10月23日（月）（受付開始 14:30）
15:00～15:30 監修者紹介・展示解説
15:30～16:30 自由内覧
- 【会場】国立科学博物館（東京・上野公園）
地球館3階 講義室（スタジオ）

企画展概要

- 【名称】科博NEWS展示「ピンク ダイヤモンド — アーガイル ライブラリー エッグ —」
- 【会期】2023年10月24日（火）から11月5日（日）
- 【会場】国立科学博物館（東京・上野公園）
〔特設会場〕地球館3階 講義室（スタジオ）
- 【主催】国立科学博物館
- 【協賛】アルビオン アート ジュエリー インスティテュート

【お問い合わせ先】

国立科学博物館 経営管理部 研究推進・管理課 研究活動広報担当 稲葉、中山
〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1
TEL:029-853-8984、8985 FAX:029-853-8998 E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp

令和5年10月19日

報道関係者各位

独立行政法人国立科学博物館

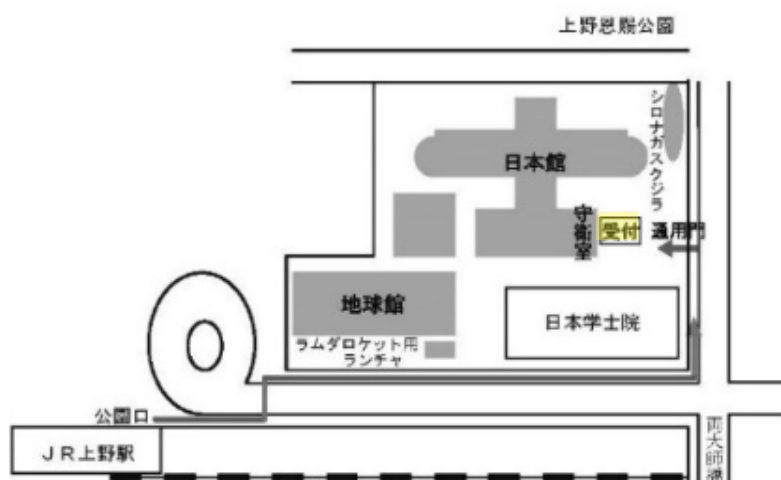
科博 NEWS 展示
「ピンク ダイヤモンド — アーガイル ライブラリー エッグ —」
報道内覧会のお知らせ
2023(令和5)年10月23日(月) 15:00 ~ / 国立科学博物館

国立科学博物館では、科博 NEWS 展示「ピンク ダイヤモンド — アーガイル ライブラリー エッグ —」の開幕に先立ち、下記のとおり報道内覧会を実施いたします。

当日は、国立科学博物館（地学研究部長：宮脇律郎）による展示解説を行いますので、ぜひご参加いただき、記事として取り上げていただければ幸いです。

記

- 【日 時】 2023(令和5)年10月23日(月)
15:00~16:30 (受付開始 14:30)
- 【会 場】 国立科学博物館（東京都台東区上野公園 7-20）
地球館 3階 講義室（スタジオ）
- 【受付場所】 日本館 1階守衛室前 ※下記地図の通り通用門からお入りください。
- 【アクセス】 JR上野駅公園口から徒歩5分
東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅から徒歩10分
京成電鉄上野駅から徒歩10分
※駐車場及び駐輪場の用意はございません。



【当日のスケジュール】

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 14:30 | 受付開始（受付場所：日本館 1階守衛室前） |
| 15:00~16:30 | 報道内覧会 |
| 15:00~15:30 | 監修者紹介・展示解説 |
| 15:30~16:30 | 自由内覧 |

【お申込み方法】

報道内覧会に参加を希望される方は **10月22日(日) 17:00まで**に、以下必要事項を記載の上、国立科学博物館研究活動広報担当 t-shuzai@kahaku.go.jp あてメールにてお申込みください。

- ・ 件名：科博 NEWS 展示「ピンク ダイヤモンド アーガイル エッグ」報道内覧会申込
- ・ お名前
- ・ ご所属
- ・ 緊急連絡先(携帯電話番号)
- ・ メールアドレス

※代表者の方がまとめてお申込みをされる場合も、すべての参加希望者について、上記の必要事項をご記入願います。

上記アドレスより折り返しのメール連絡をもって受付完了とします。迷惑メールの設定などをされている場合は、受信できるようにご設定ください。

※いただいた個人情報は、報道内覧会以外の連絡には使用しません。

また、厳重に管理し、報道内覧会終了後、1ヵ月以内に破棄いたします。

【展示物】「ピンク ダイヤモンド — アーガイル ライブラリー エッグ —」について

アーガイル鉱山から産出した希少なピンクダイヤモンドとカラーレスダイヤモンドを18金に贅沢にちりばめた宝飾品です。ロシアのインペリアル・イースター・エッグの伝統に倣った卵形の宝飾品は、鉱山の名前と内部の意匠に因んでThe Argyle Library Eggと称されています。オーストラリアの北西部の西オーストラリア州キンバリー地域東部に位置するアーガイル鉱山から産出するピンクダイヤモンドならではの、希少で強烈な美しさを讃えて、アーガイル・ダイヤモンド社とクチンスキー・ジュエラーズ社との連携により創られ、1990年3月に完成しました。

その後、マブチモーター株式会社の創業者で実業家の馬淵健一氏の蒐集品となりましたが、継承した馬淵喬・麗子夫妻は、この素晴らしい宝飾品が広く観覧されることを望まれ、科学的にも重要なダイヤモンドであることから、国立科学博物館に寄贈を決められたものです。

高さ：700mm、直径275mm

重量：約23kg（内、18K金 約15kg）

ダイヤモンド総量約435カラット（内、ピンクダイヤモンド348カラット）



撮影：中村 淳（スタジオ KJ）

【お問い合わせ・お申込み先】

国立科学博物館 経営管理部 研究推進・管理課 研究活動広報担当

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8984、8985 FAX:029-853-8998 E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp